

さくらだより

野田市立第二中学校
 生徒数 300名
 校長 草刈 俊晴
 第60号 令和2年6月発行

昨年度の3月より新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休校が始まりました。今月6月1日、ようやく約3か月間の休業が終了し、学校を再開することができました。学校再開に合わせまして、二月ほどお休みをいただいております『さくらだより』も再開させていただきます。

この春、本校2年目となりました。『さくらだより』を担当します草刈です。よろしくお願いいたします。まず最初に、新型コロナウイルスの感染拡大によりまして、卒業式・入学式に、当該生徒とご家族2名、そして、職員のみのも式になってしまったことにつきまして、その成長ぶりを楽しみにしていただいていた、たくさんの方々に、ご出席していただいただけませんでしたこと、誠に申し訳ありませんでした。例年ですと、卒業生から後輩へたくさんの方が引き継がれ、感動と感謝をいっぱい胸に抱いて、旅立つ時間が用意されていましたが、本当にあわただし旅立ちとなってしまいました。また、入学式につきましても同様な入場制限の基で、マスク着用、椅子の間隔を取り、喚起に気を配るなど、できる限りの感染対策をしての緊張感の漂う式となってしまいました。保護者の皆さんは肩も凝ったのではないのでしょうか。そんな中でも、新入生代表の加賀美さんから会場いっぱい響きわたるように『誓いの言葉』の宣言があり、中学校生活への希望と決意を私たち職員は、強く感じることができました。当日は参加できませんでしたが、進級した2・3年生にも今後の成長を期待したいところです。

実は、市内でも人数の多い学校は、校庭での入学式の実施になったり、時間をずらし2部制で行ったりと感染対策に四苦八苦であったと聞いています。入学式が中止になったり、6月になって式を行う地域もあると聞いておりますので、無事に式を挙行できましたことに職員一同安堵しております。ご承知の通り緊急事態宣言の解除により、6月1日より学校が再開となりました。休校中は家庭訪問を行い、週に1回だけですが、顔を合わせて無事な姿を確認し、休み中の課題の添削指導を行ってきました。また、ホームページ上に学校の様子がわかる映像や理科の実験、体を鍛えるエクササイズなど配信して家庭学習と生活の支援を行ってきました。

本校では、この春、7人の職員が転・退職し、5人の職員が着任しました。職員は時間ができた分、じっくり会議をし、再開の準備をしながら親密な関係を築いています。二中の伝統を守り、新しい時代にも素早く対応しながら職員一同、手を携えて前に進んでいきますので、どうか今まで同様に、ご支援・ご協力を宜しくお願いいたします。

校長 草刈 俊晴

～令和元年度末人事異動に伴う転出入職員の紹介～

<退職職員>

飯島知馨子 教諭 退職（野田市立第一中学校へ）

<転出職員>

石垣 紀雄 教頭 千葉県立柏中央高等学校へ
 洞下 朋範 教諭 流山市立南部中学校へ
 草間 一樹 教諭 野田市立第一中学校へ
 鈴木 信人 新採指導 野田市立川間中学校へ
 枝吉 清薫 技師 野田市立南部中学校へ
 一色 絢 講師 野田市立関宿中央小学校へ



＜転入職員＞



吉村拓史教頭
松戸市立古ヶ崎中より



飯森 淳 教諭
関宿中より



小林萌香教諭
新規採用(木間ヶ瀬中より)



鹿野利紗栄養教諭
二川小学校(関宿給食センター)より



佐々木葉講師
新規採用

～ 4・5月の学校の様子～

★入学式

4月7日、92名の新入生を迎え、ご家族の皆様が見守る中で、令和2年度第70回入学式が行われました。式の開始前に急遽椅子の並び直しを行い、座席の間隔を広く開け、換気を行うなどの新型コロナウイルス感染症対策を厳重に行った上で開式となりました。



新入生の呼名では、一人一人がとても力強い立派な返事で、中学校生活への期待や中学生としての決意を感じることができました。二中でのご活躍を期待しています。

★休校中の様子



学校周りの除草と樹木の剪定などを行いました。



緑のカーテンのゴーヤ作り



プールわきのあしたば農園とプール裏に新たな畑を耕して、キュウリやトマト、サツマイモなどの野菜の苗を植えました。

※第二中学校ホームページでも学校の様子をもご覧ください。